

ピロコッカス・フリオーサス由来のNiFe型細胞質水素化酵素、組換え

Cat. No. NATE-1691

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明

[NiFe] 水素酵素は、小サブユニット (S) と大サブユニット (L) として知られる最低2つのサブユニットを含んでいます。小サブユニットは3つの鉄-硫黄クラスターを含み、大サブユニットは活性部位を含んでおり、ニッケル-鉄中心が分子トンネルによって溶媒に接続されています。これまでに、ペリプラズミック、細胞質内、膜結合型の水素酵素が発見されています。

[NiFe] 水素酵素は分子酸素 (O₂) によって不活性化されることが知られています。

*Pyrococcus furiosus*の[NiFe] 水素酵素はヘテロテトラマーであり、追加の2つのサブユニットが酵素にNAD(P)(H)を電子キャリアとして使用することを可能にします。

別名

細胞質 [NiFe]-水素酵素; OE-SHI; 細胞質水素酵素; NiFe型細胞質水素酵素; SHI; [NiFe] 水素酵素

製品情報

由来

バイロコッカス・フリオーサス

形態

液体

製剤化

50 mM Tris-HCl、100 mM NaCl、5 mM DTT、20% グリセロール pH 8.0 の 1 mg/ml 溶液

分子量

Predicted: 155 kDa, Size Exclusion: 149 kDa +/- 5 kDa

純度

> SDS-PAGEによる90%

活性

>100 U/mL

濃度

1mg/ml

熱安定性

周囲温度100°Cまで

緩衝液

50 mM トリス、2 mM DT、300 mM NaCl、pH 8.2

単位定義

1ユニット (U) は、1 μmoleのH₂が1分あたり1 mgで発生することを示します。

保管・発送情報

保存方法

このアイテムは酸素に敏感です。室温で密な嫌気環境 (<10 ppm O₂) で密封保存した場合、最大6ヶ月間安定しています。長期保存の場合、タンパク質は窒素で急速冷凍し、-80°Cで保存できます。